



社会保険労務士法人つむぎ

つむぎだより No.20

＝女子会開催！！＝

9月末に緊急事態宣言が解除され、感染者数も落ち着き「このタイミングしかない！」ということで、スタッフ5人で初の事務所『女子会』を開催しました。

当日は、弊社代表2人の奇跡的な出会いから、仕事、ジャニーズからアニメの話まで、いろんなジャンルを飛び回り、これでもかというほど笑ってきました。

中でも、お姉さま方が話して下さったパソコンの進化の話にはびっくり。昔のフロッピーディスクの大きさはこれぐらいだったとか、更にさかのぼって、パソコン自体が無かったとか。

一緒にお仕事している時は、年齢差を感じることはないお姉さま方なのですが、この話の時は「年の差あんな」と感じた瞬間でした(笑)

まだまだ気軽に「飲みに行こー」とはなりませんが、仕事仲間とコミュニケーションを深めるような場が増えれば、お仕事もより充実するのではないかと思います。

翌日は、笑いすぎで顎が痛くなってました。(H)

1. 副業を認めますか？

◆副業等を認める流れにはあるようです

アデコ株式会社が実施した「副業・複業に関するアンケート調査」によると、

・「副業・複業」を認める企業は、約4割以上で、2018年より15ポイント増加しましたが、半数以上はいまだに「副業・複業」を認めていない。

・現在「副業・複業」を禁止している企業のうち、将来的に認めることを検討しているのは、2割以下。

・副業・複業を行っている人の雇用を「受け入れている」企業は3割以下で、「受け入れる予定がない」は、半数以上でした。

この調査は上場企業に勤務する部長職・課長職を対象としたものですので、一部限られた範囲の結果にはなりますが、それでもだんだんと副業等を認める方向に向かってはいるようです。

◆それでも副業を認めますか

副業等に関しては、「労働時間の把握(労働時間の自己申告制、通算ルール、厚生労働省の管理モデルによる管理など)」、「割増賃金支払い義務」、「健康管理」など、気を付けなければならない点が多くあります。また、社員が副業先での労災で休業が必要となってしまった場合、当然ながら自社の業務にも影響が出ます。こうしたことから、調査結果にもあるように、上場企業でさえも副業等の受け入れには消極的なのでしょう。

副業等にまつわる課題を理解してなお、

許可を検討する場合、「本業たる自社の業務に専念する義務があること」、「労働時間の報告義務」などを含んだ誓約書を社員と交わすこと、さらに関連する就業規則などの整備も必須になるでしょう。

副業等について、「請負契約によるものは許可する」という制度にすれば、上記のような課題は減りますが、自社の魅力度アップ効果は弱まりますので、現状ではなかなか導入が難しいかもしれません。

副業等を認める制度を取り入れるとしても、慎重な検討が必要でしょう。

【アデコ「副業・複業に関するアンケート調査」】

<https://www.adeccogroup.jp/pressroom/2021/1028>

【厚生労働省「副業・兼業」】

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000192188.html>



＝季節のコラム＝

「もういくつ寝るとお正月」と昔の子供が指折り数えたように、西洋では今でも『アドヴェント・カレンダー』の窓を毎日一つずつ開け、クリスマスを待ちます。

北欧の国々では、このカレンダーのことを「ユール・カレンダー」と呼びますが、『ユール』とは古代ヨーロッパのゲルマン民族やヴァイキングの冬至の頃に行われた祭りのことです。また、クリスマス前夜に炉で大きな薪を焚く『ユール・ログ』という習慣があり、その薪には魔力があって太陽の輝きを助け、焚いた後の灰には病気に効き目がある信じられていたとか。

ユール・ログはすたれましたが、この薪を模したチョコレートケーキであるブッシュ・ド・ノエル(クリスマスの丸太)にその面影をとどめています。(鹿島)



社会保険労務士法人つむぎ

〒540-0012

大阪市中央区谷町2丁目1番22号

フェアステージ大手前ビル7階

電話: 06-4397-3358

FAX: 06-4397-3359

Email: info@sr-tsumugi.or.jp

営業時間

平日 9:00～18:00

HP: <https://sr-tsumugi.or.jp/>

2、企業が知っておきたい「Z世代」の特徴

◆Z世代とは？

Z世代の厳密な定義はありませんが、主に1990年代後半から2000年代前半に生まれた世代(現在10代～20代前半)のことを指します。なお、主に1960～70年代に生まれた人をX世代、1980～90年代に生まれた人をY世代(ミレニアル世代ともいう)と呼び、「Y」の次世代ということからZ世代と名付けられました。

◆Z世代の特徴

Z世代は、子どもの頃からインターネットや各種デバイスが身近にあり、当たり前のようにそれらを利用・活用しているデジタルネイティブです。そのためネットリタリーが高く、AR(拡張現実)やVR(仮想現実)、動画配信、AIなどの最新のテクノロジーに関心を持っていることが大きな特徴です。

また、この世代の学生時代にはスマートフォンが普及し、SNSも一般的になりました。SNSをコミュニケーションツールとして

使いこなし、情報収集や情報発信をすることからSNSネイティブ世代とも呼ばれています。SNSを通じて性別、年齢、国籍に関わらず様々な人と交流し、意見交換を行い、様々な価値観に触れ、お互いの個性を尊重するため、Z世代の多くの人は、多様性(ダイバーシティ)や個性を重視する傾向にあるようです。

Z世代の価値観が企業活動や働き方、マーケティングに与える影響が注目されています。企業は、雇用の観点からはもちろん、マーケティングの観点からも、彼らの特徴を理解しておく必要があります。



3、今月のおすすめ本

もう12月ですね。毎年、年の瀬になると月日が経つのは早いものだと感じます。1日1日大切に生きていきたいと思う48歳の今日この頃です…。

そんな中で今月は「1日1話、読めば心が熱くなる365人の仕事の教科書」(藤尾秀昭監／致知出版社)をご紹介します。

昨年出版された本ですが、書店に行くと今でも平積みされています。それぞれの仕事を、人生を真剣に生きる人たちから学ぶことは、多いからでしょうね。

「自らの歩みを一篇の詩のような言葉で語る人、深い人生の哲理をやさしい言葉で語る人、物語のような人生をひたむきに生きた人、悲しみの底に光るものを見つけた人、仕事を通じて人生の秘訣、普遍の真理

をつかんだ人、悲しみの底に光るものを見つけた人、仕事を通じて人生の秘訣、普遍の真理をつかんだ人、人との出会いで運命を大きく変えた人、与えられた環境の中で運命を呪わず精一杯、力一杯、命一杯生きた人…」

それぞれの人の熱い言葉を1日1話、読んでみて下さい。(川端)

◆年末年始休業のお知らせ◆

令和3年12月29日～

令和4年1月4日まで

休業いたします。

ご迷惑をおかけしますが、どうぞよろしくお願いいたします。